

民主政治の歴史と原理 [1]

- [1] 1215年、イギリスのジョン王の悪政に貴族層が反抗して認めさせた文書を何というか。
- [2] イギリスの大憲章(マグナ=カルタ)が出されたのは何年か。
- [3] ヨーロッパの封建社会が崩壊し、近代市民社会が成立する過渡期の政治形態を何というか。王権神授説や常備軍、官僚制、重商主義などによってささえられていた。
- [4] 王の権力は神から授かったものであり、王権を制限したり、反抗することは許されないという思想を何というか。イギリスのフィルマーやフランスのボシュエが主張した。
- [5] 17世紀のイギリスにおいて、みずから王権神授説をとなえて専制的な政治をおこなった国王はだれか。次のチャールズ1世も、父と同様の政策をとり、議会と対立した。
- [6] 1628年イギリス議会は、国王チャールズ1世の専制政治を制限するため、請願書を提出し、王に守るよう約束させた。これを何というか。
- [7] イギリスで権利請願が出されたのは何年か。
- [8] 議会の承認なしに租税を徴収しないこと、国民を法律によらず逮捕しないこと、などを内容とする権利請願を起草したのはだれか。
- [9] 1215年に出されたイギリスの大憲章(マグナ=カルタ)の内容を二つ答えなさい。
- [10] 封建的諸関係や絶対主義体制を打破し、民主政治を基本とする近代市民社会をうみ出した革命を何というか。
- [11] 1642年、国王チャールズ1世の専制政治に議会が反抗しておこった、イギリスの市民革命を何というか。
- [12] イギリスでピューリタン革命(清教徒革命)がおきたのは何年か。
- [13] 1688年のイギリスの市民革命を何というか。クロムウェルの死後、王制が復活し、再び専制政治がおこなわれたので革命がおこった。無血革命。
- [14] イギリスで名誉革命がおきたのは何年か。
- [15] 名誉革命後の1689年、王位についたウィリアム3世が承認し、法律として発布したものを何というか。国民の権利と自由を大幅に認め、王権を制限している文書。
- [16] イギリスで権利章典が出されたのは何年か。
- [17] 近代市民社会を生み出したイギリスやフランスにおける革命のにない手は、どのような階級の人々か。
- [18] 1649年のイギリスで、チャールズ1世を処刑し共和制を樹立した、革命の指導者はだれか。
- [19] 名誉革命によって確立したイギリスの政治を何というか。
- [20] 18世紀後半のアメリカにおける市民革命を何というか。
- [21] 1776年、基本的人権を人間の当然の権利として宣言した最初の文書を何というか。人権宣言の先がけをなすもので、イギリス権利請願や権利章典の影響を強く受けている。
- [22] アメリカで、バージニア権利章典が出されたのは何年か。
- [23] 1776年7月に出された文書で、人間の自由・平等や、自然権を守るために社会契約を結ぶこと、革命権があることなどを内容とする文書を何というか。
- [24] アメリカ独立宣言が出されたのは何年か。
- [25] アメリカ独立宣言は、だれの社会契約説を取り入れてつくられたものか。
- [26] ジェファソンらによって起草されたアメリカ独立宣言は、生命・自由・幸福追求の権利を、どのような権利として規定しているか。
- [27] アメリカ独立の必要と共和制の長所を力説し、独立運動を盛りあげたイギリス人はだれか。
- [28] アメリカの独立運動を盛りあげたトマス=ペインの著書を何というか。
- [29] 18世紀末のフランスにおける市民革命を何というか。
- [30] 1789年フランス革命のなかで出された宣言書を何というか。
- [31] フランス人権宣言が出されたのは何年か。
- [32] フランス人権宣言は、正式名称を「人および市民の権利宣言」という。このなかで、国民主権や人権の不可侵のほかに、どのようなことが宣言されているか。
- [33] 偏見や迷信、不条理を打破し、人間の理性にもとづく新しい社会をつくり出そうとする思想を何というか。市民革命に大きな影響をあたえた思想。
- [34] 18世紀フランスの、代表的な啓蒙思想家をヴォルテール以外に二人答えなさい。
- [35] 国家や政府は、人びとの契約によってつくられたとする説を何というか。17～18世紀に展開され、市民革命をささえる理論となった。
- [36] 社会契約説において、人間が生まれながらに持っている、生命・自由・財産・幸福追求などの権利のことを何というか。
- [37] 「万人の万人に対する闘争」のこぼで知られるイギリス、ピューリタン革命期の思想家はだれか。社会契約説を最初に説いた思想家。
- [38] ホブズの社会契約説では、自由と平等を自然権の内容として規定した。彼は自然権を守るためには、自然権をどうすればよいと考えたか。
- [39] 社会契約説の立場から、ホブズが擁護した政治体制は何か。
- [40] 政府は国民の信託によつと、さらに抵抗権を理論づける社会契約説を説いたイギリス人はだれか。名誉革命を理論的に擁護し、近代民主主義の基本原則を確立した人。
- [41] ロックの考える自然権の内容を、自由(自由権)以外に二つ答えなさい。
- [42] ロックは、自然権をよりよく守るために、自然権をどうすればよいと考えたか。
- [43] ロックは、国民の代表者によって構成される議会や政府をつうじて、国民の意志を政治に反映させるべきだと主張した。こうした政治制度は何と呼ばれるか。
- [44] ロックが名誉革命を擁護するために著した著書を何というか。このなかで、彼は王権神授説を否定し、契約にもとづく制限君主制を主張した。
- [45] 社会契約による国家は、国民主権や直接民主制にもとづく共和制をとるべきだと主張した、18世紀フランスの思想家はだれか。フランス革命に大きな影響をあたえた人物。
- [46] ルソーの社会契約説の基本概念で、公共の利益の実現をめざす意志のことを何というか。
- [47] 「人間は自由なものとして生まれた。それなのにいたるところで鎖につながれている」という書き出しではじまる、ルソーの著書を答えなさい。
- [48] 社会契約説からみちびき出される政治原理を二つ答えなさい。

民主政治の歴史と原理 [1]

- [1] 大憲章 (マグナ=カルタ)
- [2] 1215年
- [3] 絶対主義 (絶対君主制)
- [4] 王権神授説
- [5] ジェームズ1世
- [6] 権利請願
- [7] 1628年
- [8] エドワード=コーク
- [9] 一方的な課税をしない 不当な逮捕をしない
- [10] 市民革命
- [11] ビューリタン革命 (清教徒革命)
- [12] 1642年
- [13] 名誉革命
- [14] 1688年
- [15] 権利章典
- [16] 1689年
- [17] 市民階級
- [18] クロムウェル
- [19] 議会政治
- [20] アメリカ独立革命
- [21] バージニア権利章典
- [22] 1776年
- [23] アメリカ独立宣言
- [24] 1776年
- [25] ロック
- [26] 天賦の権利
- [27] トマス=ペイン
- [28] 『コモン=センス』
- [29] フランス革命
- [30] フランス人権宣言
- [31] 1789年
- [32] 所有権の不可侵
- [33] 啓蒙思想
- [34] モンテスキュー ルソー
- [35] 社会契約説
- [36] 自然権
- [37] ホッブズ
- [38] 権力者へ譲渡する
- [39] 絶対主義
- [40] ロック
- [41] 生命 (生存権) 財産 (所有権)
- [42] 権力者へ信託する
- [43] 間接民主制
- [44] 『市民政府二論』
- [45] ルソー
- [46] 一般意志
- [47] 『社会契約論』
- [48] 基本的人権の尊重 国民主権